

12月は県内滞納整理強化月間

行政サービスを支えているのは地方税や国民健康保険税などの税金です。税金は教育、福祉、消防・救急やごみ処理など、私たちの生活に身近でさまざまな住民サービスを賄うための貴重な自主財源です。県や市では、経費の節減に努める一方、税金を公平に負担していただくため、税金が納付納入されない場合には厳正に滞納処分を行っています。

収入課 ☎ 63-1353 ☎ 63-1362

税金はあなたの暮らしに欠かせないサービスを支えています
公平な納税にご協力を

滞納処分ってどんなこと？

地方税法・国税徴収法などに定められている事務執行です。税金を滞納している人の財産を差し押さえ、差し押さえた財産の取り立てや公売を行い、それを税金に充てる一連の手続きのことです。

●不動産、預貯金口座、生命保険、給与などの差し押え

勤務先や金融機関などに調査を行い、財産を把握し、取り立てや公売を行います。

●自動車の差し押え

自動車にタイヤロックを装着し、使用を制限して自動車を引き上げ、公売します。

●住居などの搜索

財産を見つけるために住居などを強制的に搜索します。

●公売

差し押さえた財産を、公売会やインターネットを通じて売却します。



▲タイヤロック

税金を納期限内に納められない場合は、必ず収納課にご連絡ください

現在の状況などを聞かせていただき、納税の方法などの相談をお受けします。



夜間と休日に納税窓口を開きます

納税相談も行いますので、ご利用ください。

【平日の夜間納税窓口】

- 開設日 12月6日(木)～19日(水)
- 時間 午後5時15分～8時

【休日の納税窓口】

- 開設日 12月8日(土)・9日(日)・15日(土)・16日(日)
- 時間 午前8時30分～午後5時15分
- 場所 収納課
- 対象 市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税

納税がもっと便利に！
お役立ち情報 Information

おすすめです！
便利な口座振替・自動払込

荒尾市公金等口座振替依頼書・自動払込利用申込書は、市内の取扱金融機関にあります。市外の人には申込書の送付もできます。混雑する窓口でその都度支払う必要がなく、一度手続きをすれば毎年継続されます。申し込みには、市税などの納税義務者の認印、取扱金融機関の引き落とし口座の通帳印が必要です。固定資産税の支払いを申し込む場合は、納税通知書番号を記入してください。



市民サービスセンター
(あらおシティモール2階)で納められます

平日と土・日・祝日、午前10時30分～午後7時、納付期限内の納付書(使用期限内の督促状を含む)で納めることができます。

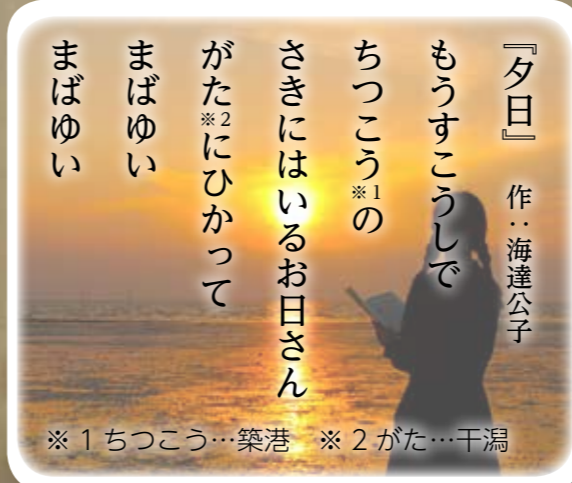
注：納付期限日の過ぎたものは受け付けることができません。納期限が過ぎても、納付書は、納税課に問い合わせください。



荒尾が生んだ天才少女詩人

海達公子

県近代文化功労者受彰



『夕日』 作：海達公子
もうすこうしで
ちつこう^{※1}の
さきにはいるお日さん
がた^{※2}にひかって
まばゆい
まばゆい
まばゆい
高瀬高等女学校(現・玉名高校)の頃の海達公子



幼少の頃の海達公子

平成30年度熊本県近代文化功労者に、荒尾が生んだ天才少女詩人・海達公子が選ばれました。

県近代文化功労者とは、明治維新以降に教育、学術、芸術、宗教、産業などあらゆる分野で熊本県あるいは日本の近代文化の発展に貢献し、その功績が顕著な人のことで、今年度で68回目を迎え、計293人が顕彰を受けています。

海達公子は1916(大正5)年に長野県飯田市で生まれ、幼少の頃から荒尾市で育ち、荒尾北尋常小学校(現・万田小)の頃から自由詩や童謡を作り始めました。

日本の文学界を牽引していた北原白秋を始め、当時の歌人から、「直覚的で簡潔で」「清く明るい」と高い評価を受けましたが、病気のためわずか



▲顕彰式後に受彰者を交えて記念撮影を行いました

16歳でその生涯を閉じました。その短い生涯の中で、公子は自由詩童謡5千編余り、短歌3百首の作品を残しており、今でも色あせることなく、多くの人の心に共感を与えています。

11月17日、くまもと県民交流館パレアで、県近代文化功労者顕彰式が行われ、宮尾県教育長から顕彰状を受けました。



▲海達公子自由詩『雀』公子の直筆原稿